

活動実施報告書（令和6年度）

名称：武岡みらいえこども園

取組内容

2学期

子どもたちが植えて育てたがいもが実り、収穫体験を行なった。その後、園庭で焼きいも会を行なった。

（年間を通して）

- ・廃材を使って製作遊びを行ったり、季節の植物を使ったりして遊んだ。

取組結果・感想等

- ・子どもたちが自ら苗植えや作物を育てる体験を通して、植物に対して興味を持ち普段から、園庭の草花や生き物から広がるあそびが盛り上がる姿が見られた。

- ・廃材を使った製作遊びでは、職員の協力だけでなく、保護者からも協力をもらいながら子どもたちの遊びが盛り上がっていった。

保護者とのコミュニケーションのきっかけにもなり、自園の保育の中で大切にしたい事柄も丁寧に伝えることができた。

活動の様子（写真等）

廃材遊び（8月）



桜島大根種植え（9月）



芋掘り体験（10月）



1年間取り組んだ感想・ご意見

- ・子どもたちの姿や声を大切にした保育を行う過程で、自然物や廃材等に触れる機会は多くあった。中でも、環境への興味を大切にしながら、意識して関わることで、今ある環境問題や世界的な動きにも目を向け保育活動を行うことができたように感じる。

また、子どもたちも世界という大きな枠組みだけでなく、地元の動植物や自然環境などにも興味を持ち日常生活を送るようになってきた。